

平成30年度 第1回 橋本市入札監視委員会 議事概要

| | | |
|---------------------|---|---|
| 開催日及び場所 | 平成30年 8月 2日(木) 13:55~15:20 橋本市役所 市長応接室 | |
| 出席委員氏名 | 藤井 幹雄(委員長) 濱田 学昭 鈴木 秀幸 | |
| 審議対象期間 | 平成29年10月1日 ~ 平成30年3月31日 | |
| 抽出案件 | 総件数 4件 | 審議事項 (1)平成29年度下半期の入札・契約結果について (2)定例報告 ①総括表 ②工事に係る入札契約方式別発注工事一覧 ③入札参加資格停止等の運用状況一覧表 (3)抽出事案について |
| 制限付一般競争入札 | 0件 | |
| 工事希望型競争入札 | 2件 | |
| 指名競争入札 | 2件 | |
| 随意契約 | 0件 | |
| 委員からの意見・質問、それに対する回答 | 意見・質問 | 回 答 |
| | 別紙のとおり | 別紙のとおり |
| 委員会による建議の内容 | 特になし | |

| 意見・質問 | 回答 |
|---|---|
| <p>(1)平成29年度下半期の入札・契約結果について</p> <p>意見・質問事項等なし。</p> | |
| <p>(2)定例報告</p> <p>意見・質問事項等なし。</p> | |
| <p>(3)抽出事案について</p> <p>【工事希望型競争入札】 『(仮称)杉村やすらぎ広場整備(その3)工事』</p> <p>1. この事業は旧まちづくり交付金事業か？</p> <p>2. 事業完了は平成何年度となるか？</p> <p>3. この工事はボックスカルバートを設置してその上に盛り土をする工事か？</p> <p>4. ボックスカルバートの中には土は埋まらないのか？</p> <p>5. 現在の進捗率に対して工期の延期日数が短いと思うが問題ないか？</p> | <p>はい。旧まちづくり交付金事業です。現在は都市再生整備計画事業という名称となっています。</p> <p>平成32年度までの計画となっています。</p> <p>はい。この工事はボックスカルバートを埋め、その上に盛り土をしていく工事となります。</p> <p>はい。埋まりません。</p> <p>工事完了の目処は立っており、問題ありません。</p> |
| <p>【工事希望型競争入札】 『第5次拡張事業 隅田地区老朽管布設替その2工事』</p> <p>1. この工事は本管を更新する工事か？</p> <p>2. 無効を除き応札者の7割以上が失格となっている。その原因についてはどのように考えているか？</p> <p>3. 失格となった応札は、落札者との差額は大きくない。つまり、他と考え方が違う者がした応札のために、落札者に近い額で応札した多くが失格となった。他とかけ離れた高値応札の影響を受けて最低制限価格が上昇することにより多数の失格者が出るようなことにならないよう、制度の改善を検討してもよいのではないか。</p> | <p>はい。元々入っている石綿管を更新する工事です。</p> <p>この工事は国道を横断する工事であり、夜間工事が必要となります。そのため、多くの費用を要すると考えた応札者とそうでない応札者で、差額が発生し、現行の最低制限価格の制度上、多くの失格者が出ることとなったと考えます。</p> <p>入札会当日の事務が正確に執行できることも考慮のうえ、改善を検討したいと思います。</p> |
| <p>【指名競争入札】 『南馬場緑地広場災害復旧工事』</p> <p>1. 今までに何度か浸水被害に遭っているが、移転や河川改修は計画されているか？</p> <p>2. 工期が1年近くあり、契約金額からすれば長いように思うが、なぜか？</p> <p>3. 工期について当初は年度末までの工期で契約し、すぐに変更契約で工期延期をしているが、当初から正しい工期設定をできないのか？</p> | <p>河床が上がってまいりますので、浚渫等の改修が考えられます。国に対して、河川改修の要望はしておりますが、難しいです。</p> <p>工期は標準工期に、夏祭りのために工事ができない期間を考慮して設定しました。実際には利用者の要望や、それに対する施工業者の努力により、計画より早く竣工しました。</p> <p>契約締結時に予算の繰越処理が完了していれば、翌年度にまたがる工期の設定ができるのですが、この工事の場合処理が完了していませんでした。</p> |
| <p>【指名競争入札】 『橋本市公共下水道 マンホールポンプ機械器具設置(その23)工事』</p> <p>1. 道路のコンクリート舗装も含まれているが、工事に伴う復旧か？</p> | <p>そのとおりです。</p> |